

(最初のページだけ1行空ける)

木材利用論文集・報告集原稿見本

(1行空ける)

Manuscript sample of proceeding of civil engineering use of wood

(1行空ける)

木材太郎* ○設計花子** 材木次郎** 建設三郎***

MOKUZAI Taro, SEKKEI Hanako, ZAIMOKU Jiro and KENSETSU Saburo

(1行空ける)

*工博 建設大学工学部土木工学科 (〒123-4567 札幌市北区北1条西1丁目)

**工修 (株)木橋設計コンサルタント (〒234-5678 東京都東区南2条東2丁目)

***博(工学) 木材短期大学防腐工学科 (〒345-6789 福岡市南区東3条北3丁目)

(1行空ける)

ABSTRACT A brief abstract of the current work should be supplied here. The title should be Times New Roman font, 10.5pt size, all Cap and Bold face. Text should align 10mm indent in the left and right sides. Abstract should be about 100 words in length. Use Times New Roman font, 10.5pt size. Place a space of one line on the abstract. Keywords are supplied under the space of one line after the abstract. The title should be Times New Roman Italic font, 10.5pt size and Bold face. Keywords should be no more than five words. They are in both Japanese and English. English words should be Italic. Keywords are also placed within 10mm indent from both sides.

(1行空ける)

Keywords: 集成材、釘接合、含水率、ベイマツ、フィンガージョイント
glued laminated timber, nailed joint, moisture content, Douglas fir, finger joint

(2行空ける)

1. はじめに

論文・報告原稿は以下に示す書式に従うこと。論文・報告題目はゴシック体、14ptとし、センタリングする。その下に空白行を1行設けて、英文題目を記入する。英文題目はTimes New Roman、太字、10.5ptとし、センタリングする。氏名は明朝体、10.5ptを使用し、発表者に○印を付す。英文名をTimes New Roman、10.5ptとして併記する。アブストラクトは論文・報告の内容を英文で簡潔に表し、100語程度以内で、Times New Roman、10.5ptを使用する。タイトルは大文字、太字とする。上に示すとおり、両端のインデントを10mmに設定する。キーワードは5語以内とし、日本語と英語を書く。日本語は明朝体、10.5pt、英語はTimes New Roman、10.5pt、斜字体とし、タイトルは太字とする。

(1行空ける)

1.2 節のタイトル

章、節のタイトルはゴシック体、10.5ptとする。本文は明朝体、10.5ptとする。1行の文字数は43文字程度、1ページの行数は45行程度とする。各ページの左上に鉛筆でページ番号と氏名を書き入れること。

図表は原則として原稿用紙に直接描画することとする。もし図表を貼り付ける場合は、両面テープ等を使用して確実に貼り付けること。図表中に書かれる数字、記号等の文字サイズは、あまり小さくしないこと。図・写真のタイトルは図の下に、表のタイトルは表の上に記述すること。

章、節、項の番号は、2. 対象構造、2.1 実験法、(1) 材料特性、のように指定すること。参考文献の記述は以下のようにする。

1) 木材太郎・木橋次郎：木製ダム の構造特性評価、土木学会論文集、No.777, pp.1-9, 1998.

左余白=25mm

下余白=30mm

右余白=25mm

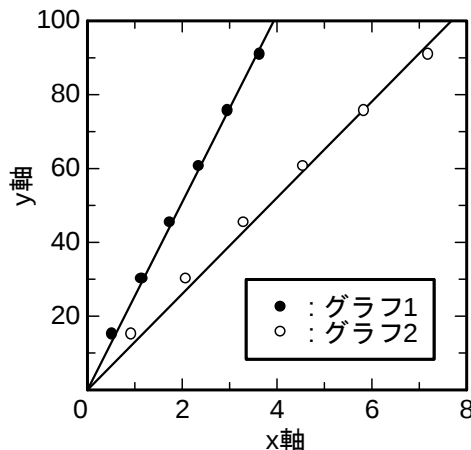


図-1 図の作成例